

奈政連だより

2024年 No.23



(発行人)松本 和也 (発行所)奈良県行政書士政治連盟
〒630-8241 奈良市高天町10番地の1棟T.T.ビル3階 TEL:0742-95-5400 FAX:0742-26-6400

特別企画

三郷町長
木谷 慎一郎



奈良県行政書士
政治連盟



松本 本日は、皆様本当に色々とお忙しい中難うございます。

本年2月、私たち奈良県行政書士会のメンバーである木谷慎一郎会員が三郷町長に初当選されましたので、これを機に奈良県行政書士政治連盟主催による「組織内の政治家を囲んでの意見交換会」を開催したいと思います。まずは、木谷町長、当選おめでとうございます。町長就任後約2ヶ月が経ちましたがいかがですか。

木谷 ありがとうございます。奈良県行政書士会、そして奈良県行政書士政治連盟の多大なご支援頂き初当選することが出来ました。

就任後、すぐに3月議会があり本当にあっという間の2ヶ月を過ごさせて頂きました。

松本 今日は、奈良県行政書士会の会員である疋田進一奈良県議会議員と若林かずみ奈良県議会議員、そして上牧町議会議員で今は議長を務められている遠山健太郎議長にもお越し頂いています。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

一同 よろしく願いいたします。

遠山 理事会等の会務で都度お会いしているのに、何だか町長室でお会いすると不思議な感覚ですね。場所が変わると雰囲気も変わるというか(笑)

松本 確かにそうですね(笑)
それでは限られた時間なので色々意見交換をしていき

たいと思うのですが、まず皆さんにうかがいたいのが、行政書士が担う「行政窓口と住民との懸け橋役」についてどう考えるかです。今まで行政書士が果たしてきた役割と今の現状や、これからのデジタル化社会での役割についてどうお考えでしょうか。

若林 今まで行政への申請の代理という役割が大きかったのですが、行政サービスの範囲が広がるにつれて、行政書士の役割も広がっているのではないのでしょうか。また、高齢社会となり後見業務のニーズが高まっています。昨年、行政書士が業として財産管理業務や成年後見人等業務ができる旨の文書が総務省からも発出され、後見業務での行政書士の更なる活躍が期待されることだと思います。

松本 なるほど。後見業務については確かにこれからニーズも高まるでしょうし、先の総務省発出の文書によりこれから行政書士も活躍の場が広がるでしょうね。一方、行政と住民の方々との懸け橋という観点からはどうでしょう。

疋田 今までもこれからも、身近な法律家として住民のみなさんに寄り添っていく役割が求められていることは変わりないと思います。行政と住民の知識の差をしっかりと補い、住民が不利益を受けないようにすることはもちろん、行政に対して萎縮してしまわないように寄り添っていくことが大切であると思っています。

続きは最終面(ウラ面)へ

遠山 行政不服審査法における行政不服申立手続の代理権等の幾多の法改正があり、よりワンストップで懸け橋としての役割が増えてきましたよね。

松本 そうですね。特定行政書士制度ができ、これからワンストップでの役割も期待されていると思います。一方デジタル化社会にむけての行政書士としての役割についてはどうお考えでしょうか。

木谷 いつでもどこでも申請ができるという点や、情報連携により証明書類等を省略できる可能性があるという点では、デジタル化の利点は大きいですが、操作すべき内容によっては、かえって一般の当事者の行政手続きに対するハードルはあがる可能性もあります。今後の行政書士は、この両面についてのサポーターとして、当事者と行政を結ぶ架け橋となるべく、従来の業務のみならず、デジタル知識を磨き対応していく必要があると感じます。

若林 デジタルに弱い個人、企業にとっては、デジタルに強い行政書士による代理やサポートというのは、さらに一層心強いものになると思います。ですので、デジタルに強いというのは行政書士としての強みにもなりますし、最低限のデジタル知識の会員へのフォローが奈良県行政書士会にも求められるのではないかと思います。

松本 様々な方面から行政書士としてこれからますます活躍を期待されそうですね。次に、行政書士と政治家との関係についてうかがいたいと思います。まず、議員としての役割と行政書士としての立場についてどうお考えですか。

若林 議会議員の役割は、住民の皆様の声を行政に反映させること、行政の監視役をすることだと思っていますので、奈良県行政書士会の組織内議員として、奈良県行政書士会の会員の皆様の声を反映すること、そして、県民の利益に資するような制度構築に努めることが役割だと認識しています。

疋田 今後は行政の変革の中に、住民意見や私たち専門家の意見をうまく入れていかないと、最終的には利用者が使いにくく、不正が発生しやすい仕組みになってしまうと思っています。また、手続き面だけではなく、制度そのものも行政外部から見た意見が大切です。その意見を逐一届け、行政、専門家、住民すべてに良しとなるような制度にしていくことも役割であると思っています。

松本 私たち奈良県行政書士会の会員である市町村長や地方議員の会員の皆さんには、行政書士だからこそ、わかることを行政の職員に取り込んでもらい、お互いの仕事がし易くなるための調整役として活動いただけ

るととても助かります。また災害時の協定を結んでいる県や市町村と定期的な罹災証明発行の研修会を実施できるよう働きかけのお手伝いをしてもらえるたらと思っています。最後に、町長や議員の立場としての抱負、奈良会会員としての抱負をお聞かせください。

木谷 今後三郷町では、行政手続きのデジタル化を積極的に推進していきます。町としては、「誰一人取り残さない」デジタル化のために力を尽くしますが、その際にはマイナンバーカード申請補助事業の時のような行政書士・行政書士会の力添えが必要になるかと考えます。行政書士会会員として、その連携の一助となればと思います。

疋田 まずは、せっかく一番近くでご意見を聞かせていただける立場におかせていただいているので、大きなことから目の前のことまで、1つ1つお話を聞いていきたいです。その中には、行政側の不備や十分でない点が見つかります。それをコツコツと1つずつ改善していき、私たち皆が使いやすく、効率的な形にしていきたいと思っています。

若林 現在、県下各自治体での入札制度のデジタル化に向けて、県では関係各機関と調整しており、近い将来、奈良スーパーアプリを利用して県下各市町村での入札手続きをすることになります。奈良スーパーアプリについては、令和6年度に代理申請機能が付与されることになりましたが、県民の皆様だけではなく、行政書士の会員の皆様にとっても利用しやすい制度となるようにしていきたいと思っています。



前列
木谷 慎一郎 (三郷町長)
後列左から
遠山 健太郎 (奈政連副会長・上牧町議会議員)
疋田 進一 (奈政連副幹事長・奈良県議会議員)
若林 かずみ (奈政連幹事長・奈良県議会議員)
松本 和也 (奈政連会長) 岩井 健一 (奈政連副会長)

続きは中面へ

若林 また、奈政連の組織率は全国的にも低くなっていますが、組織率を高めるためにも、政治が身近なもの、自分たちの生活、仕事にとっても関わりが深いものであることを知っていただけるような、何か興味を持てる企画を奈政連で実施していきたいと思ひます。

遠山 組織内議員が増え、会員から町長が誕生したことで、奈良県はもとより県下の基礎自治体でも行政書士に対する認知度は以前に比べ格段に向上したと感じていますので、今後はさらに組織内候補が増えたらなお良いなと思っています。
あわせて、昨今危惧されている「現役世代の政治離れ」の対策としても、組織内候補が各自治体で活躍することにより、奈良会会員にとって「政治は身近なもの」と感じてもらえる気運が醸成されたら嬉しく思っています。

松本 もっともっとたくさんお話をうかがいたところですが、そろそろお時間となりますので、意見交換会をお開きにしたいと思ひますが、最後に木谷町長、今後発生しうる災害等に備えて、三郷町と奈良県行政書士会との災害被災者支援協定についてはどうお考えでしょうか。

木谷 ありがとうございます。奈良県行政書士会が推進している被災者支援としての罹災証明書発行手続き窓口の代理業務については、本当に行政として有難い支援だと認識をしています。是非とも前向きに考えていきたいと思ひます。

松本 是非ともよろしくお願ひいたします。それでは皆様、長時間ありがとうございました。

一同 ありがとうございました。



木谷 慎一郎（きたに しんいちろう）プロフィール
昭和50年4月26日生まれ
上宮高等学校卒業、立命館大学 政策科学部卒業
平成18年 行政書士登録
平成27年4月～令和6年2月 三郷町議会議員 就任
令和6年2月 三郷町長 就任

令和5年度選挙結果報告

令和5年度に行われた選挙にて下記候補者が見事当選されました。

統一地方選挙2023

前半4月9日投開票、後半4月23日投開票

奈良県議会議員選挙

疋田 進一（奈良市・山辺郡）
若林かずみ（北葛城郡）

町村議会議員選挙

木谷 慎一郎（三郷町） 伴 吉晴（斑鳩町）
遠山 健太郎（上牧町）

三郷町長選挙

令和6年2月11日投開票
木谷 慎一郎
（6,499票）

政治連盟にご加入願ひます

組織率が90%を超えている他県の支部がある中、当連盟は現在、組織率43%。これは全国ワースト5位の水準であり、大変憂慮している状況です。

政治連盟は、法改正や行政書士の職域の確保・拡大、社会的地位の向上のため、行政書士を支える組織です。これは総ての行政書士のための活動であり、その成果の恩恵は総ての行政書士が平等に受けることになります。決して特定の政党を応援するわけではなく、行政書士の職域や生活を守るため、私たちの制度にご理解をいただいている議員の先生方を支援する活動をさせていただいていますので、組織率向上にどうかご理解ご協力のほど、宜しくお願ひ致します。



すべての行政書士のための政治活動だからこそ、
すべての行政書士は政連への加入を！



令和6年度の挨拶

日頃より、奈良県行政書士政治連盟の活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
行政書士政治連盟は法改正や行政書士の職域の確保・拡大、社会的地位の向上のため、行政書士を支える組織です。総ての行政書士のための活動であり、その成果の恩恵は総ての行政書士が平等に受けることになります。

特定の政党を応援するとかではなく、行政書士の職域や生活を守るため、私たちの制度にご理解をいただいている議員の先生方を支援する活動をさせていただいています。

今後とも更なるご理解とご協力をお願ひし挨拶とさせていただきます。

奈良県行政書士政治連盟
会長 松本 和也



県行政における成果

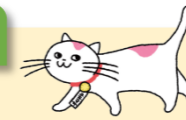
政治連盟による県への働きかけにより以下の成果を挙げましたのでご報告いたします。

奈良県総務部デジタル戦略課より、奈良県各市町村情報政策担当課に対して「個別に電子申請システムを構築する場合や、電子申請を含む業務を委託する場合も」「代理申請が可能となるよう」にするということを庁内で周知徹底することを依頼する文書（令和5年11月15日付け）を發出していただきました。

また、同様の文書を県総務部デジタル戦略課より、県庁内にも文書（令和5年11月8日付け）を發出していただきました。

現在、奈良県では情報連携基盤「奈良スーパーアプリ」の構築を進めており、令和6年度以降、汎用受付システム「e古都なら」から県所管の手続を移行し、電子申請の拡充を図ることとなっております。この度、「奈良スーパーアプリ」において代理申請機能を搭載できるための予算を獲得いたしました（令和6年度当初予算）。

令和5年奈政連活動報告



令和5年

4月 3日（月）自由民主党行政書士制度推進議員連盟
事務局長 上野賢一郎衆議院議員来局
8月21日（月）衆議院議員小林しげき政経セミナー
8月28日（月）大阪行政書士政治連盟主催
「入管法講演会」への出席

8月29日（火）公明党奈良県本部「政策要望懇談会」
10月13日（金）田原本町 高江啓史副町長（現町長）
との面談

令和6年

2月 6日（火）木谷慎一郎三郷町長選挙出陣式
2月11日（日）木谷慎一郎三郷町長選挙投開票、当選

幹事会 令和5年 4月13日（木）・5月22日（月）・6月1日（木）・7月10日（月）・8月22日（火）
開催 9月27日（水）・10月23日（月）・12月19日（火）・令和6年 1月24日（水）・3月26日（火）

編集後記

奈政連の役員、元役員で、実際に、首長や議員として政治に関わる人が増えてきています。今回は、2月の三郷町長選挙において見事当選された木谷慎一郎会員を役員一同で表敬訪問させていただいたときの記事を中心に構成させていただきました。

また、県議会においても成果が挙がっていますので、これについても報告させていただきました。会員の皆様にも身近に感じていただける奈政連を目指して引き続き頑張っておりますので、皆様、どうか宜しくお願い致します。 幹事長 若林 かずみ